

和やか鯨城【メナード美術館絵画鑑賞会】



7月25日(火曜日)小牧市にあるメナード美術館鑑賞会を実施しました。
名古屋气象台によれば、最高気温35℃の猛暑でしたが、参加者は男性10名・女性13名の23名になりました。

メナード美術館のHPによれば、日本メナード化粧品が運営する美術館で、創業者の野々川大介・美寿子夫妻が化粧品による女性の美に携わるうち、心を豊かにする美術品への興味を深め、20数年かけて収集した作品をもとに、出身地である小牧市に開館した。マネ、ゴッホ、アンソール、ピカソ、横山大観、岸田劉生といった国内外の近現代絵画を主体に、彫刻、工芸、古美術など1600余点を所蔵。年4回の展覧会ごとに、企画テーマに沿った選りすぐりのコレクション約70点を展示しています。

ところで、今日一番の目的は「今井龍満特別企画展」です。
彼はエナメル塗料を床に置いたキャンバスに垂らして絵を描くポアリングの技法で「生きる」をテーマに動物を描いています。
それぞれ趣の異なる展示室の落ち着いた雰囲気の中で、皆様心が洗われ、納得し楽しめた事と思いました。
熱中症を心配しましたが、交通の便も良く無事に楽しい1日を過ごしました。

